



ごあいさつ

皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、2009年度におけるジャパンネット銀行の取り組みをご紹介する、ディスクロージャー誌を作成いたしました。当社の業況、事業の概況などについてご説明いたします。

2009年度の業容は、口座数212万口座、預金残高4,438億円、ネット決済件数9,209万件、当期純利益22億25百万円となりました。当社が順調に成長しておりますのも、ひとえに日ごろよりお取引いただいている皆さまのご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

商品・サービス面においては、利便性、安全性を高める決済サービス等の導入に取り組みました。

まず、2009年4月にオートレースネットバンク投票サービスとの決済提携を開始いたしました。従来の競艇・競輪・競馬に加えて、オートレースでも即時投票サービスがご利用できるようになりました。

7月には法人・営業性個人用口座「Business Account (ビジネスアカウント)」向けサービス「BA-PLUS」を開始いたしました。「BA-PLUS」では、複数口座の管理機能やセキュリティ機能を強化し、ビジネス面で一層便利かつ安全にご利用いただけるようになりました。

2010年2月には、新決済サービス「ワンタイムデビット (正式名称: JNBカードレスVisaデビット)」を開始いたしました。ワンタイムデビットは、ご利用いただく方が必要なときにご自身でカード番号を発行していただく、日本初のカードレスデビットサービスです。

万が一、カード番号が漏洩してしまった場合の不正利用被害を防ぐ仕組みとして、「カード番号の有効期間を10日間とする」「同一カード番号は同じショップでしか再利用できない」仕様とし、さらには、ご自身で「利用限度額の設定ができる」「カード番号の利用停止ができる」などの機能も付加いたしました。

2010年度は当社にとって創業10周年を迎える節目の年となります。これまでご愛顧くださいました皆さまに重ねて感謝を申し上げます。

当社は創業以来、「先進的で魅力ある金融サービスを提供すること」を理念として掲げ、日々取り組んでまいりました。今後も、皆さまのお役に立てるサービスを創り出すよう努めてまいります。

引き続きジャパンネット銀行をご愛顧くださいますようお願い申し上げます。

2010年7月

代表取締役社長 村松 直人